### 月岡正子 台東区立男女平等推進プラザ長 インタビュー

## 「つらくても、一歩前に出ればゴールに近づける」

2013 (平成 25) 年4月、台東区立男女平等推進プラザに着任した、月岡さん。「バイタリ ティあふれるプラザ長」との前評判どおり、プライベートでは4人の子の親にして、ホノ ルルマラソン 6回、東京マラソン 2回を経験するというツワモノ。どこから、そんなパワー が生まれるのか興味津々うかがいました。



#### ● 走るのは嫌いです(笑)。

マラソンは、一歩足を前に出せば、ゴールに近づけるんで す。自分を追い込むというか、極限にもっていくのが好きな のかもしれません。離婚を経験した後、メンタル的に強くな りたいと思いマラソンを始めました。今では、子どもと一緒 に参加しています。子どもは鼻血を出しながらも完走してい ますよ、相当辛かっただろうけど。

### あまり先のことを考えないのが、長所で短所。

小学生の時に父が亡くなり、母の働く姿をずっと見てきま した。21歳で結婚し、子どもには寂しい思いをさせたくない と思いつつも、育児休業制度があったので、働きながら4人 の子どもをもちました。今では、どうせなら、格好良く楽し く働きたいと思っています。「4人の子どもがいても、係長 職はできるよ」と、身をもって伝えたいです。先のことは、 いいことしか考えませんね(笑)。不安なことばかり考えて 諦めてしまったら前には進まないし、頑張ることによって後 から結果がついてくると思っています。

## ●若い方から年配の方まで、一緒になって何かやれる場所 は、なかなかないと思います。

毎月第3 土曜日午後開催の、コミュニティ・カフェに遊び にきたり、ボランティアに参加したりと、男女平等推進プラ ザを世代を超えてもっと利用してほしいと思います。一つの ことを一緒にやることによって、イキイキしたり、ライフワー クを見つけてもらいたいです。男女平等の一番の問題は、 一人ひとりの意識にあると思います。「男が前、女が後ろ」 というような従来の考えに疑問をもったり、多様な選択肢が あることに気づいてほしいと思います。男や女として選ぶ のではなく、一人の個人として選んでもらいたいです。

### 終わりのない情報発信に力を入れていきます。

DV 被害者の方など直接情報が届きにくい場合も、地域 の支援者などを通して、支えていきたいと思います。それ を現実的に形にしていくことが、私の仕事だと思っていま

# もっと身近に「はばたき21相談室」

☎ 03-5246-5819 (予約専用)

## ●こころと生きかたなんでも相談

女性のカウンセラーが相談に応じます。

火・土 10 時~16 時(託児あり・要予約)

水·木 17時~21時

~電話・面接どちらも可~

※面接相談は女性のみ。電話相談はどなたでも ご利用いただけます。

# 女性弁護士による法律相談

第2水曜日 13 時~16 時

第3木曜日 10 時~13 時 第4火曜日 16 時~19 時

~面接相談(女性のみ)~

DV 専門電話相談 03-3847-3611 (予約不要) 毎月第3水曜日 13:30~16:30

# 台東区立男女平等推進プラザ「はばたき21|

- JR 山手線・京浜東北線「鶯谷駅」南口 徒歩約 15 分
- 東京メトロ日比谷線「入谷駅」1番出口 徒歩約8分 銀座線「田原町駅」 徒歩約 12 分
- つくばエクスプレス「浅草駅」 A2出口 徒歩約7分
- めぐりん「生涯学習センター南」・「生涯学習センター北」共に徒歩3分
- 都バス「入谷2丁目」徒歩3分・「西浅草3丁目」徒歩5分



#### 編集・発行 台東区総務部 人権・男女共同参画課 男女平等推進プラザ「はばたき21」

〒111-8621 東京都台東区西浅草3-25-16 生涯学習センター4階 電話 03-5246-5816 / E-mail habataki21@taitocity.net

開館時間 9時~22時

休館日

第1・第3・第5月曜日(祝祭日にあたる場合はその翌日)・年末年始 情報誌編集委員 市村有花里・加藤厚子・鈴木美千子・三村睦

**100** 

はばたき21通信 275

企画編集しています。

公募による情報誌編集委員が

